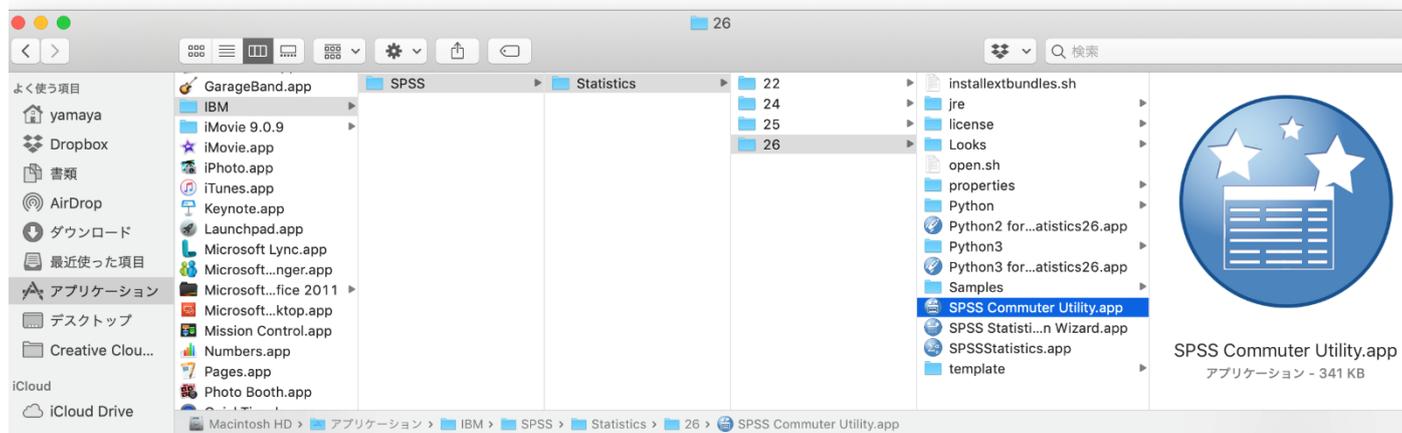


MacOS X SPSS バージョン 26 コミュータライセンスの利用

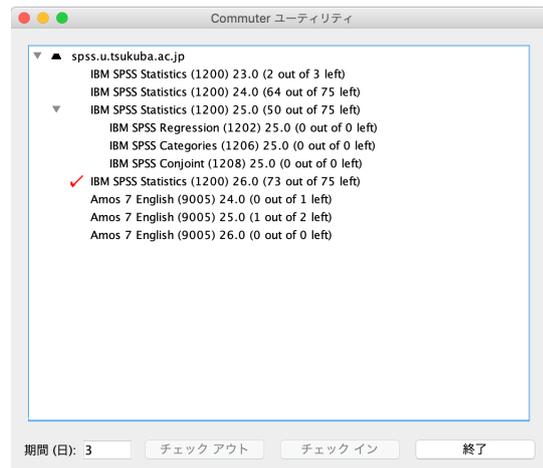
SPSS の起動には学内ネットワークへの接続が必要ですが、ライセンスをチェックアウト(借用)することでネットワークに接続できない場所でも SPSS が使えるようになります

* 学内ネットワークに接続した状態で設定します

1. インストールディレクトリの SPSS Commuter Commuter Utility を実行



「アプリケーション」"spssLauncher" へのネットワーク受信接続を許可しますか?」と表示された場合は「許可」をクリックしてください



2. Commuter Utility が起動します。

使用している SPSS のバージョンと同じものを選択して「チェックアウト」をクリックする。借り出しに成功すると文字列の先頭に赤いチェックマークが付くので「終了」をクリックする。(既定値では 3 日間、最大 7 日間借り出しが可能です。7 日間借り出すには、期間欄を“3”から“7”に変更してから「チェックアウト」を実行すること。)

参考

借り出し期間はインストールの既定値として 7 日間に制限されている。以下の方法でクライアント PC の設定を変更することで最大 30 日のチェックアウトが可能となる。ただし、この場合でもチェックアウト時に期間の数値を明示的に変更すること。

1. <installation directory>/<product>.app/Contents/bin
2. spssprod.inf ファイルをテキストエディタで開きます
3. CommuterMaxLife の値を 30 に書き換えてください
4. ファイルを保存してから閉じます。

Finder を起動し、[アプリケーション]→[IBM]→[SPSS]→[Statistics]→[26]→SPSSStatistics.app を[Control]を押しながらかリック。サブメニューより [パッケージの内容を表示] をクリック。[Contents]→[Bin] とたどっていくと、spssprod.inf があります。

